

福井みな子の市政報告

芦屋市議会議員

福井みな子



3月議会トピック

- ◆定例会は3/24に閉会し、新年度予算を含むすべての市長提出議案が可決されました。
- ◆市立幼稚園と保育所の統廃合案が示されました。
- ◆非課税世帯を対象に大学などの入学金を最大20万円援助する制度が創設されます。

平成29年度予算が決定しました



<予算>平成29年度一般会計は前年度に比べて2.3%増の463億1,000万円、特別会計、企業会計、財産区会計を含む総額で2.4%増の879億5,217万円が計上されました。

<歳入>全体の47.9%を占める市税は前年度比で3億1,962万円、1.5%の増加。一方、地方交付税は4億3,000万円、33.1%減少。地方譲与税・各種交付金も減少。財産収入は土地売払収入等が11億8,109万円、1015.3%の増加となりました。

<歳出>土木費が市営住宅等大規模集約事業費の減少等により8億6,489万円9.3%減少する一方、総務費が公共用地取得費特別会計繰出金や分庁舎跡地整備事業費が19億2,607万円36.6%増、ならびに議会費として議場システム更新事業費が8,774万円20.7%の増加となりました。

平成29年度の主な事業

まちづくり

さくら参道(朝日ヶ丘町)における無電柱化工事……………2億4000万円
 モデル路線における公共サインの改修工事……………560万円
 空き家相談窓口や所有者の意向確認……………64万円



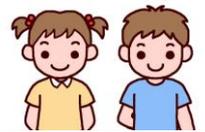
安心・安全

主な公の施設にWi-Fi環境を導入……………856万円
 住宅耐震改修に対する費用助成等……………6369万円



その他

分庁舎跡地整備事業……………6億1950万円
 障がい者医療・高齢障がい者医療の拡充……………1615万円



教育・子ども

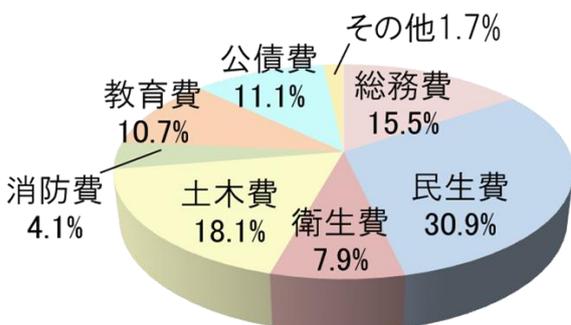
大学等の入学金支援基金事業……………800万円
 精道中学校基本設計及び実施設計……………2億2500万円
 あしやキッズスクエアの全小学校実施……………3569万円



歳出を見ると、税金が何に使われるかがわかります。

市民1人당りに使われるお金 : 481,163円

歳出合計 : 463億1,000万円



平成29年度はシティプロモーションをはじめ芦屋のブランド力の強化に重点を置く予算編成となりました。「安全・安心で良好な住宅地」としての魅力がより一層高まるよう、期待したいと思います。

緩やかな景気回復基調を受けて市税は増加していますが、今後も社会保障関係経費や公共施設の老朽化対応経費の増加が見込まれるため、厳しい財政運営が続くでしょう。人口減少に歯止めをかけ、財源の約半分を占める市税の確保をするためにも、多くの方に夢と希望を持って選ばれる芦屋市を目指すことが重要です。今後も、より慎重な行財政運営のもと、明確なビジョンに基づく事業選択を行うべきと考えます。

私より一言!



